

貸借対照表

2023年 5月 31日 現在

株式会社 アピス

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 28,676,053】	【流動負債】	【 4,438,681】
現金・預金	28,165,786	仮受金	6,096
関係会社未収入金	510,267	預り金	4,244,785
		未払法人税等	187,800
		負債の部合計	4,438,681
		純資産の部	
		科 目	金 額
		【株主資本】	【 24,237,372】
		【資本金】	【 25,000,000】
		【剰余金】	【 △762,628】
		(その他利益剰余金)	(△762,628)
		繰越利益剰余金	△762,628
		純資産の部合計	24,237,372
資産の部合計	28,676,053	負債・純資産の部合計	28,676,053

個別注記表

自2022年6月1日 至2023年5月31日

株式会社アピス

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 子会社株式及び関連会社株式・・・移動平均法による原価法
- ② その他有価証券・・・・・・・・・・移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 商品・・・・・・・・・・移動平均法による原価法
- ② 貯蔵品・・・・・・・・・・最終仕入原価法による原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産・・・・・・・・定率法。ただし、1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法
- ② 無形固定資産・・・・・・・・定額法
- ③ 三年一括償却資産・・・三年間の均等償却
- ④ 所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産
・・・・・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(4) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率（法人税法の法定繰入率が貸倒実績率を超える場合には法定繰入率）により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要事項

① 繰延資産の処理方法

- (イ) 入会金・・・・・・・・定額法。なお、償却期間については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております
- (ロ) 開発費・・・・・・・・支出日以後五年間の均等償却
- (ハ) 社債発行費・・・社債償還期間にわたり均等償却

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 0千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末日における発行済株式の種類と総数

普通株式 250株

(2) 当事業年度末日における自己株式の種類と総数

普通株式 0株

4. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 96,949円48銭

(2) 1株当たりの当期利益金額 △ 3,050円51銭